（前ページのつづき）

## 景観・緑化

### 3月31日(木)まで 特定生産緑地指定の申請

対象者に申請の意向調査を10月に郵送しました。申請することで、特定生産緑地に指定され、生産緑地の指定から30年経過した後も、引き続き10年間、税制優遇を受けることができます。所有する生産緑地のうち一部の申請も可。問都市計画室(TEL6384・1947FAX6368・9901)。

### 公園の遊具で安全に遊ぶために

市は、管理する公園の遊具の点検や修理などを行っていますが、いたずらで壊された場合や危険な使い方をした場合のけがなどは防げません。遊具は、使う前に壊れていないか確認し、正しく使ってください。また、壊れた遊具で遊ばないよう子供に声かけをお願いします。問公園みどり室(佐竹台1TEL6834・5366FAX6834・5486)。

イラスト5行

## 建物・住宅

### 分譲マンション管理相談

管理組合の運営やマンションの維持・管理について、マンション管理士などが応じます。時2月28日(月)午後1時30分～4時30分。1組55分。所住宅政策室。対マンション管理組合役員や区分所有者。定先着3組。申2月1日(火)から◆を直接か電話、ファックス、メールで同室(TEL6384・1928FAX6368・9902)へ✉。

## ごみ・環境

### オンライン開催 すいた環境教育フェスタ

SDGs(エスディージーズ)をテーマとしたディスカッション企画や環境保全活動の取り組みの紹介など。環境問題について楽しみながら理解を深めませんか。クイズに答えた人に抽選で景品も。時2月7日(月)から。問環境政策室(TEL6384・1782FAX6368・9900)。

同フェスタのページ

## 2月17日(木)から 千里山コミュニティバス試験運行開始

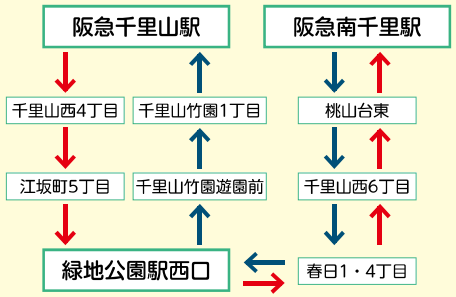
みなさんの利用が本格運行につながります

市は阪急バスと協定を結び、市内で2地区目となるコミュニティバス(たけのこルート)の試験運行を開始します。阪急千里山駅～北大阪急行緑地公園駅～阪急南千里駅を通過する周回ルートです。問総務交通室(佐竹台1TEL6155・3531FAX6872・1652)。

**運行時刻**　午前8時台～午後6時台。
**料金**　1回200円。小学生以下100円。
回数券(12回分)2000円。小学生以下1000円。
身体障がい者とその同伴者1人は半額。
**便数**　1日11便。所要時間1周60分程度。

時刻表やバス停の位置など詳しくは市ホームページを確認してください。

### 運行ルート




※図は抜粋。バス停は全21か所。

バス停はこのマークが目印

## 冷蔵庫収納術講習会

食品をむだにしない方法を学びます。Zoom(ズーム)で参加も可。時2月21日(月)午後2時～4時。所千里山コミュニティセンター。定先着30人。Zoomは定員なし。手あり。申2月18日(金)までに◆と参加方法(対面かZoom)、手話通訳希望の有無を電話かファックス、メールで環境政策室(TEL6384・1702FAX6368・9900)へ✉。手話通訳希望は2月7日(月)まで。

イラスト6行

## 家庭でできる2R(ツーアール)講座

日常で実践できるごみの減らし方について。Zoomで参加も可。時3月4日(金)午後2時～4時。所千里山コミュニティセンター。定先着50人。Zoomは定員なし。手あり。申3月3日(木)までに◆と参加方法(対面かZoom)、手話通訳希望の有無を電話かファックス、メールで環境政策室(TEL6384・1702FAX6368・9900)へ✉。手話通訳希望は2月17日(木)まで。

## 水道・下水道

### 水路上の使用は許可が必要です

水路上に通路橋などを架け、使用するには占用許可が必要です。まだ、許可を得ていない場合は、速やかに手続きを行ってください。問管路保全室(TEL6384・2068FAX6368・9903)。

### 2月は生活排水対策推進月間

市の下水道普及率は99.9%まで進んでいて、市内の河川の水質は環境目標をほぼ達成しています。食品の残り物を流さない、油は使い切る工夫をして残ったものは廃食用油の回収に出すなど、下水処理や合併処理浄化槽での環境負荷を軽減するための協力をお願いします。問環境保全指導課(TEL6384・1850FAX6368・7350)か管路保全室(TEL6384・2054FAX6368・9903)、事業課業務担当(川岸町TEL6381・8500)。

イラスト6行

# 産業・仕事・観光

## 商工業・農業

### 駅周辺まちづくり講演会

大学連携による商店街の活性化について。時2月7日(月)午後2時30分～4時15分。所内本町コミュニティセンター。定先着80人。申2月3日(木)までに💻か、所定の用紙を地域経済振興室(TEL6170・2370FAX6384・1292)へ✉。

### 地元農産物　江坂朝市

地産地消の取り組みとして、新鮮な旬の地元農産物を販売します。時2月13日(日)午前9時30分～11時。売り切れしだい終了。所豊津公園。問地域経済振興室農業担当(TEL6384・1373FAX6368・9909)。

新鮮な地元野菜が並びます

### 市民農園を利用しませんか

野菜や草花の栽培を楽しみましょう。時4月から3年間。所1区画約15平方メートル。◇岸部中3丁目E農園＝28区画。◇岸部中3丁目G農園＝40区画。◇岸部北3丁目B農園＝24区画。◇原町2丁目農園＝19区画。◇千里山高塚B農園＝24区画。◇山田西3丁目農園＝20区画。対自動車以外で来園できる市内在住の20歳以上。定1世帯1区画。他の農園利用者は不可。多数抽選。¥年1万2000円。申往復はがきに◆と希望農園名を書いて、地域経済振興室農業担当(〒564・8550住所不要TEL6384・1373FAX6368・9909)へ。1世帯1枚まで。2月7日(月)消印有効。

## 仕事・就業

### 起業家交流会at阪急吹田

市内で起業を考えている人と事業を営んでいる人の交流会。時2月18日(金)午後6時30分～9時。所メイシアターレセプションホール。定先着40人。申2月10日(木)までに💻か、所定の用紙を地域経済振興室(TEL6170・7217FAX6384・1292)へ✉。





¥費用　記載がないものは参加無料　申申し込み　◆は催し名、住所、名前(ふりがな)、電話番号を記入　記載がないものは当日直接会場へ
問問い合わせ　連連続で参加が必要　対対象　定定員　保保育　手手話通訳　は事前に問い合わせてください

✉メールアドレス　アドレスの記載がないものは裏表紙のQRコードか市ホームページに問い合わせ一覧があります
用紙は市か施設のホームページからダウンロードできます　💻申し込みは市ホームページへ